

## 取扱説明書

### プロジェクター電源コントローラー (MFP-PW-CONT-RS-NP)

この度はカナレプロジェクター電源コントローラーをお買い求め頂きありがとうございます。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
また、お読みになった後もいつもご覧頂けるように大切に保管してください。

#### ■製品概要

本機は、MFP サイズで、外部機器を RS-232C/RS-485 制御コマンドにより、制御することができるプロジェクター電源コントローラーです。

#### ■付属品をご確認ください。

- 取扱説明書 ..... 1部
- ACアダプタ ..... 1個
- 取付ねじ (M3×6) ..... 4本

#### ■免責について

弊社はいかなる場合でも以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など不慮・損害・被害
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合および設定・設置の誤りを含む何らかの理由または原因により、使用できないことで被る不便・損害・被害
- ⑤ 取付方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害

#### ■安全上の注意

この取扱説明書の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。次のことを必ずお守りください。  
表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、以下のような表示で区分し、説明しています。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容である事を示します。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性が想定される内容である事を示します。

#### ⚠ 警告

##### ■本製品の分解、改造、修理を絶対にしないでください。

感電の原因となることがあります。

内部の点検や清掃・修理・調整はお買い求めの販売店にお問合せください。

##### ■水分や湿気が多い場所や、漏電・漏水の危険がある場所では、本製品を使用しないでください。

故障の原因になります。

#### ⚠ 注意

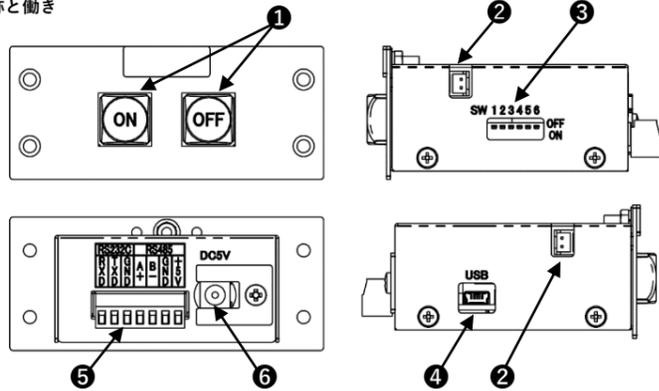
##### ■振動する場所、不安定な場所に設置しないでください。

故障や破損の原因になります。また、転倒したり、落下して、けがの原因になります。

##### ■温度や湿度の高い場所、ほこりや油煙の多い所では使用しないでください。

直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所などには設置しないでください。故障の原因になることがあります。  
本機をご使用の際は、本機の使用温度範囲をお守りください。

#### ■各部の名称と働き



#### ① 映像装置電源 ON/OFF スイッチ (表示色: 7色) 選択

映像表示装置電源を ON/OFF します。LED 点灯/消灯します。

#### ② DC5V 出力端子 (渡り配線用)

主電源スイッチパネル等に渡り配線用

#### ③ コマンド・LED 表示色設定 Dip スイッチ

コマンドメーカー選択、LED 表示色(7色)選択、照度設定できます。

#### ④ 設定用 USB コネクタ

設定変更時に PC と接続のための USB コネクタ

#### ⑤ 外部制御入出力端子【制御入出力】(コネクタ式端子台 7ピン)

映像表示装置と(RS-232C/RS-485)接続します。

#### ⑥ AC アダプタ用コネクタ

AC アダプタと接続します。

#### 【外部制御端子の機能】

ピン	機能	備考
1 (RXD)	RS-232C(受信データ)	RS-232C(TXD)を接続します。
2 (TXD)	RS-232C(送信データ)	RS-232C(RXD)を接続します。
3 (GND)	RS-232C(グラウンド)	RS-232C(GND)を接続します。
4 (A+)	RS-485(+)	RS-485(+)を接続します。
5 (B-)	RS-485(-)	RS-485(-)を接続します。
6 (GND)	RS-485(グラウンド)	GND を接続します。
7 (+5V)	RS-485(+5V 電源)	+5V を接続します。

#### 【DC5V 出力端子(渡り線配線)の機能】

ピン	機能	備考
1 (+5V)	DC 出力(+5V)	主電源スイッチパネル等に渡り
2 (GND)	DC 出力(GND)	

#### ■設定方法

##### ① コマンドの選択

※DIP-SW 設定は、スイッチモード 2 回路選択の場合は機能しません。

No	DIP-SW 状態			設定内容	動作	電源制御コマンド
	1	2	3			
1	OFF	OFF	OFF	登録コマンド	PJ_ON	設定アプリからの登録(最大 24BYTE)コマンド※
					PJ_OFF	
2	ON	OFF	OFF	※パナソニック相当品	PJ_ON	(02h)PON(03h)
					PJ_OFF	(02h)POF(03h)
3	OFF	ON	OFF	※エプソン相当品	PJ_ON	PWR_ON(0Dh)
					PJ_OFF	PWR_OFF(0Dh)
4	ON	ON	OFF	※シャープ製 相当品	モニターON	POWR_1(0Dh)
					モニターOFF	POWR_0(0Dh)
5	OFF	OFF	ON	※NEC 相当品	PJ_ON	power on (0Dh)(0Ah)
					PJ_OFF	power off (0Dh)(0Ah)
6	ON	OFF	ON	※maxell 相当品	PJ_ON	BEh EFh 03h 06h 00h 2Ah D3h 01h 00h 00h 60h 00h 00h
					PJ_OFF	BEh EFh 03h 06h 00h BAh D2h 01h 00h 00h 60h 01h 00h
7	OFF	ON	ON	※RICOH 相当品	PJ_ON	#PON' 0Dh
					PJ_OFF	#POF' 0Dh
8	ON	ON	ON	※SONY 相当品	PJ_ON	A9h 17h 2Eh 00h 00h 00h 3Fh 9Ah
					PJ_OFF	A9h 17h 2Fh 00h 00h 00h 3Fh 9Ah

※ご注意: 各メーカーの代表的な電源制御コマンドを登録しておりますが、該当しない機器もあるため必ずご使用になる機器の電源制御コマンドをご確認ください。

##### ② ボタンの表示色設定

ボタンの表示色を切り替えることができます。

設定の 4 番を"ON"に設定します。

ボタンが現在設定されている表示色で表示します。

表示色の変更したい[ボタン]、を押すことで表示色が切り替わります。

お客様が設定したい表示色を選んでください。



切替色 (1 回押す度に表示色が切り替わる) 7 色: 緑・黄・紫・ライトブルー・青・白・赤  
終了するときは、設定スイッチの 4 番を"OFF"に設定します。



##### ③ LED 表示の照度の設定

設置された使用環境や運用に合わせて、各種ボタンの明るさを変更できます。

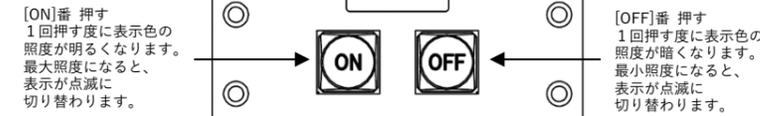
[ボタン]の LED 表示の照度を設定します。

設定スイッチの 5 番を"ON"に設定すると[ボタン]の[ON]、[OFF]の LED が点灯します。

[ボタン]の[ON]、[OFF]を押すことで、LED 表示の照度が変わります。

お客様が設定したい照度を選んでください。

[ON/OFF ボタン]の LED 表示の照度を変更したい時:  
[ボタン]の[ON] ⇒ 明るく (最大照度になると (赤) 点滅に切り替わります。)  
[ボタン]の[OFF] ⇒ 暗く (最小照度になると (赤) 点滅に切り替わります。)



終了するときは、設定スイッチの 5 番を"OFF"にします。設定内容は更新されます。

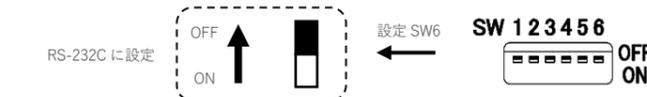


##### ④ LAN の設定

設定スイッチの 6 番の設定によって、RS-232C/LAN を選択します。

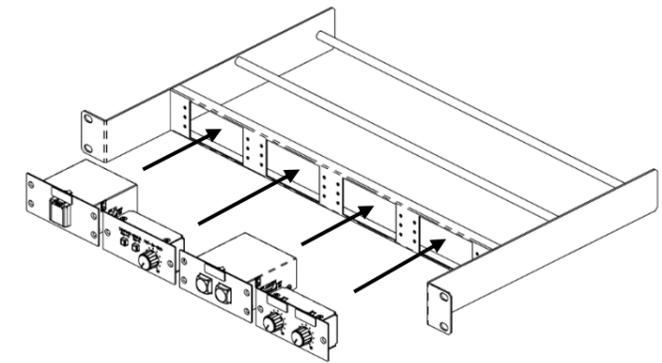
設定スイッチの 6 番を"OFF"に設定します。⇒ RS-232C

設定スイッチの 6 番を"ON"に設定します。⇒ LAN



#### ■設置 (EIA コネクタパネルに取り付ける場合)

- ・MFP シリーズは、EIA コネクタパネルや各種フレームなどに取り付けられるコントロールパネルです。 ※接続図をご覧ください。
- ・システムの変更や改修時にもプレートの取り替えだけで対応できます。
- ・付属のねじ (2 本) を使って、EIA コネクタパネルや各種フレームなどに取り付けます。



#### ■適合線材 (7 ピン外部制御入出力端子)

- ・適合線材: AWG25-16
- ・単線: 0.14 mm<sup>2</sup>~1.5 mm<sup>2</sup>
- ・より線: 0.08 mm<sup>2</sup>~0.75 mm<sup>2</sup>

#### ■線材のむきしろ

(単線、より線)

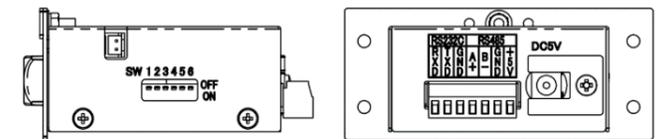


#### ●重要

より線を使用するときは、むきしろ部分に半田めっきをしないでください。経年変化などで接触不良が発生する可能性があります。

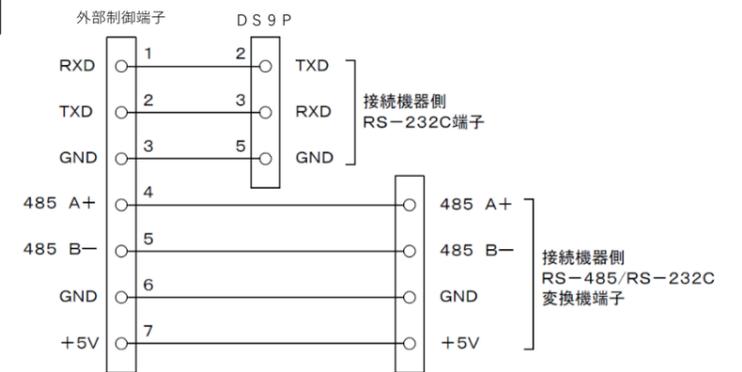
#### ■配線手順

1. 各端子からヘッダーを取り外します。
2. 取り外したヘッダーのねじをゆるめて、ケーブル挿し込み口を閉じている金具を広げます。
3. ヘッダーに先端を加工した線材を挿入します。
4. ねじを締め、線材が抜けないことを確認します。  
外部制御入出力端子  
ねじの締め付けトルク: 0.22 N・m~0.25 N・m {2.2 kgf・cm~2.5 kgf・cm}  
ドライバーは刃先端が 2.5 mm のマイナスドライバーを使用します。
5. 線材を接続したヘッダーを端子に取り付けます。



本機背面の端子には、工場出荷時点でヘッダーが取り付けられています。

#### 接続例



この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■設定アプリについて

本機は、設定アプリにて設定を行います。当社ホームページ URL : [https://www.canare.co.jp/csw/mfp/m\\_sw/m\\_sw.html#2a1076](https://www.canare.co.jp/csw/mfp/m_sw/m_sw.html#2a1076) よりダウンロードできます。  
Window10/11にて動作確認をしております。

設定方法

- ① 本機に AC アダプタを接続してから USB ケーブルで PC と接続します。接続するとご使用の PC が USB シリアル変換デバイスドライバの認識を始めます。もし認識に失敗した場合は、USB シリアル変換デバイスドライバを当社ホームページよりダウンロードし、インストールしてから再度 USB ケーブルの抜き差しをしてください。
- ② 設定アプリ「プロジェクター電源コントローラー.exe」をダブルクリックし起動してください。
- ③ 設定用・モニター用の通信ポート設定を行ってください。  
各 USB ポート番号確認は、デバイスマネージャーで確認できます。  
※通信モニター確認をする場合 RS-232C/USB 変換ケーブルが必要です。
- ④ 設定アプリ設定項目の設定を行い、登録ボタンにて設定データを書き込みます。



【スイッチモード 1(コマンド設定)】

- ① 設定項目の選択
- ② 通信ポート設定
- ③ 本体から設定読み出し
- ④ 全設定登録
- ⑤ ファームウェアの Ver 表示
- ⑥ 送信コマンド登録
- ⑦ スイッチモード切替
- ⑧ DIP\_SW 状態表示
- ⑨ 登録
- ⑩ 個別クリア
- ⑪ 初期読み込み
- ⑫ 工場出荷状態

注意：ASCII コード以外は、PC へのファイルの読み込みはできません。

【回路 SW1(その他設定)】

- ① RS-232C 通信設定
- ② ボタン色設定
- ③ 個別登録
- ④ スイッチ(OFF)の長押し時間設定
- ⑤ 電源(ON)の点滅時間設定
- ⑥ 電源(ON)禁止時間設定
- ⑦ ボタン照度設定

【回路 SW 1(コマンドモニター)】

- ① ASCII コード、16 進数コマンド表示

【回路 SW 2(コマンド設定)】

- ① スイッチコマンド設定 1
- ② スイッチコマンド設定 2

【回路 SW 2(コマンドモニター)】

- ① ASCII コード、16 進数コマンド表示

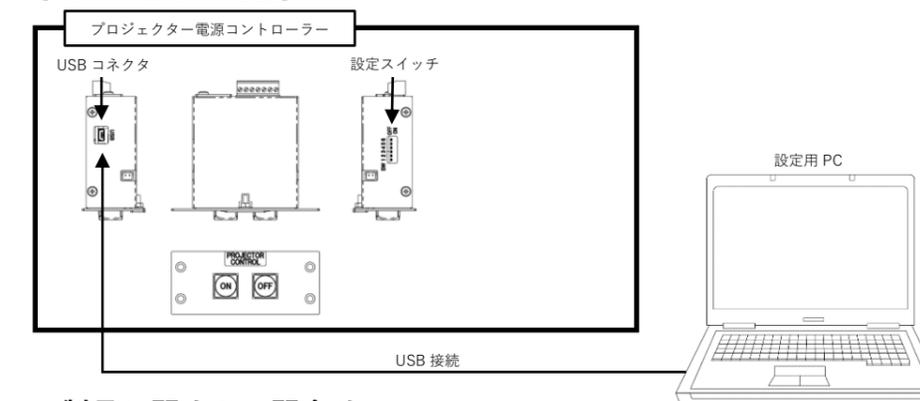
【回路 SW 2(その他設定)】

- ① ボタン 1 色設定
- ② ボタン 2 色設定
- ③ スイッチ(OFF)の長押し時間設定 SW1/SW2
- ④ 電源(ON)の点滅時間設定 SW1/SW2
- ⑤ 電源(ON)禁止時間設定 SW1/SW2
- ⑥ ボタン照度設定

【回路 SW 2(コマンドモニター)】

- ① ASCII コード、16 進数コマンド表示

【本機と PC の USB ケーブル接続図】



製品に関するお問合せは

**カナレ電気株式会社**  
www.canare.co.jp

製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。